

グローバルフロンティアリーダー（GFL）育成コース

—教育・社情GFLコース—（社情用）

1. コースの目的

群馬大学では、グローバルフロンティアリーダー（GFL）の育成に力を入れています。グローバルフロンティアリーダーとは、国際理解を含む幅広い教養と、日本語・外国語による優れたコミュニケーション能力を持ち、国内外において主体的に活動できる人を指します。平成27年度から教育学部・社会情報学部が連携して「教育・社情グローバルフロンティアリーダー（GFL）育成コース」を設置し、グローバルフロンティアリーダーにふさわしい学生の育成に取り組んでいます。

社会情報学部のGFL育成コースでは、本学部の学際性を活かした「グローバル教育」を行います。「グローバル教育」とは、世界に学び、それを地域に展開する能力だけでなく、地域の中に学び、それをグローバルに展開する能力を持つ人材の養成を目的としています。1年次前期末に10名程度を選抜し、後期からコースを開始する予定です。

本コースは以下2つからなっています。

- (1) 関連分野（外国語、文化・コミュニケーション、国際、地域など）の授業の履修：社会情報学部・教育学部開講の専門科目、教養教育開講科目
- (2) 各種行事への参加：交換留学、海外短期研修、インターナショナルキャンプ、留学生交流会、特別講義・講演会など

所定の単位を修得し、かつ各種行事への積極的な参加が認められた者には、卒業時にコース修了証書が授与されます。またコース所属学生は、授業料免除、留学派遣の経済的支援などの優遇措置を受けることができます。（『履修手引き』から抜粋）

2. 募集人員

1年生全体から10名程度

3. 選抜方法

入試成績（参考程度）、英語プレイスメントテスト（4月）、TOEFL/TOEICスコア（7月）、志望理由書（7月下旬）、面接（8月上旬）、前期成績（GPA）に基づき判定します。

*TOEIC、またはTOEFLのスコアが必要になりますので、出願時にスコアを提出できるように受験をしておいてください。群馬大学でもTOEIC IPテスト（7月23日）とTOEFL ITPテスト（7月16日）を実施します。出願時にスコアが間に合わなかった場合は、面接時にスコアシートのコピーを持参してください。

- ・TOEIC/TOEFLの準備には、社情棟102自習室の参考書や、ALC NetAcademy NEXT <https://alcnext.jp/anetn/Student/stlogin/index/gunma-u> を活用してください。

4. 今後の日程

社情 GFL ガイダンス・募集（願書配布）開始（5月29日）→ **TOEIC / TOEFL の受験** → **7月19日**までに志望理由書を提出 → 前期末試験直後に面接（**8月上旬**）→ 合格発表（**9月中旬**）→ **9月27日・28日**グローバル交流セミナー（赤城青少年交流の家）→ 後期から本格的な活動開始

*日時については掲示しますので、掲示に注意してください。

5. 修了要件

以下の要件（行事と授業）を満たしたものをコース修了者とし、修了証書を授与する。

● 行事（ポイント制で4年間で15ポイント以上）

1日の行事 → 1ポイント（◎は参加必須行事）

- ・グローバル交流セミナー（9月末：1・2年生は◎）（*発表の場合（上級生）は3ポイント）
- ◎留学生交流会の運営（12月）
- ◎GFL 成果報告会への出席（3月末/5月）（*発表の場合は3ポイント）
- ・留学フェア（4月）での説明
- ・GFL ガイダンス（6月）での説明
- ・前橋市内の日本語学校との交流（6月）
- ◎国際交流成果報告会及び意見交換会への出席（7月）（*発表の場合は3ポイント）
- ・企業訪問（後期）
- ・特別講演会（後期（上級生）1年生はGFL スペシャルセミナーとしてカウント）
- ・県立中央中等 SGH 発表会参加（9月/3月）

1週間以内の行事 → 4ポイント

- ・国際教育・研究センター主催インターナショナルキャンプへの参加（9月/3月（2泊3日））

半期程度の行事 → 6ポイント

- ・留学生チューター
- ◎GFL スペシャルセミナー（Global Awareness、特別講演会など）（1年生対象）（全15回中2/3以上の出席：後期・水・9-10時限）
- ・English Café（昼休み：5回参加で1ポイント・上限は各年度3ポイントまで）

留学（大学の協定校以外も可）・海外ボランティア／インターンシップ

- ・短期（1～2週間程度）→ 3ポイント
- ・短期（1か月程度）→ 5ポイント
- ・長期（半年）→ 10ポイント
- ・長期（1年）→ 15ポイント

*行事は年度ごとに追加・変更の可能性はある。

*これら以外の行事についても、GFL コースの趣旨に合っていると判断されるものについては、ポイントを認定する（所属学生が申請する）。

*各種行事のリーダーには5ポイントを追加で与える。

*医理工GFLと合同の活動のGFL スペシャルセミナー（Global Awareness、特別講演会など）は、**後期・水曜日 9-10時限**に実施する。

- 授業（以下の授業を履修（選択必修） 赤字は1年次から履修できる科目

科目群	科目名
外国語科目群 (8単位以上)	専門外国語IA-E(2年次前期)コミュニケーションスキル科目/外国語コミュニケーション科目
	専門外国語IIA-E(2年次後期)コミュニケーションスキル科目/外国語コミュニケーション科目
	集中英語(1年次後期)コミュニケーションスキル科目/外国語コミュニケーション科目
	専門英語短期派遣(1年次)コミュニケーションスキル科目/外国語コミュニケーション科目
	選択英語AI, AII, B, I, M (1年次)教養・外国語教養科目群
	第3外国語 教養・外国語教養科目群
文化・コミュニケーション 科目群 (6単位以上)	現代文化とメディア(3・4年次前期)ディレクション科目/メディアと文化
	異文化コミュニケーション基礎論(2年次前期)コア科目/コミュニケーション科目
	異文化コミュニケーション論(3・4年次後期)ディレクション科目/メディアと文化
	非言語コミュニケーション(3・4年次前期)コミュニケーションスキル科目/表現スキル科目
	「多文化共生のまちづくり」(1年次後期)教養・学びのリテラシー(2)
	異文化間コミュニケーション入門(1年次後期)教養・学びのリテラシー(2) (開講予定)
	外国語としての日本語を教える(1年次前期)教養・人文科学科目群
	外国語としての日本語を考える(1年次前期)教養・人文科学科目群
	言語文化論I(2年次前期)教育学部開講科目
言語と社会(1年次前期)教育学部開講科目	
国際科目群 (4単位以上)	国際経営論(2年次後期)自由選択科目/ディレクション領域(経済と経営)
	国際理解基礎講座(1年次後期)教養・総合科目群 (開講未定)
	国際交流実践講座(1年次前期)教養・総合科目群 (開講未定)
	現代社会状況論B(1年次後期)教養・総合科目群
	国際政治学(1年次前期)教養・社会科学科目群
	現代国際政治(1年次後期)教養・学びのリテラシー(2)
地域科目群 (4単位以上)	地域社会生活論I(2年次前期)自由選択科目/視点領域
	地域社会生活論II(2年次後期)自由選択科目/視点領域
	地方自治A(3・4年次前期)自由選択科目/ディレクション領域(公務と法律)
	地方自治B(3・4年次前期)自由選択科目/ディレクション領域(公務と法律)
	グローバル地域創生と企業(1年次前期集中)教養・総合科目群
	グローバル・インターンシッププログラムI(1年次後期集中)教養・総合科目群
	グローバル・インターンシッププログラムII(3年次後期集中)教養・総合科目群
	まちづくりとグローバル・コミュニケーション(1年次前期集中)教養・総合科目群

教養教育科目

教育学部開講科目

- * 「選択英語M」(外国語科目群)と「現代社会状況論B」(国際科目群)が新たに追加となりました。
- * GFLコース参加前(今年度前期中)に参加した行事、履修した授業とも、修了要件に含めることができます。

6. コース参加者の特典

- ・ **授業料免除の対象** (半期分) : 各学年1人(2年後期分)の予定
- ・ 同窓会から、**短期・長期留学費用の補助**
在学中1回のみ申請とする。
 - (1) 短期 : (a) 1~2週間程度 **3万円**
(b) 1か月程度 **5万円**
 - (2) 長期 : (a) 半年 **10万円**
(b) 1年間 **15万円**

- ・同窓会から、**外国語検定試験の受験費用の全額補助**
 在学中2回のみ申請とする（検定試験のスコアの有効期限がおおむね2年のため）。

支援対象となる検定試験と受験費用

検定名	級	検定料
実用フランス語技能検定	3級	5,500
	準2級	7,000
	2級	8,000
	準1級	10,000
	1級	12,000
ドイツ語技能検定	3級	6,000
	2級	7,000
	準1級	10,000
	1級	12,000
スペイン語技能検定	4級	4,000
	3級	7,000
	2級	9,000
	1級	11,000
実用イタリア語検定	3級	7,000
	準2級	8,000
	2級	10,000
	1級	12,000

検定名	級	検定料
中国語検定	3級	4,800
	2級	7,000
	準1級	7,700
	1級	8,700
「ハングル」能力検定	3級	4,800
	準2級	5,800
	2級	6,800
	1級	10,000
実用英語技能検定	準1級	6,900
	1級	8,400
TOEFL ITP (学内実施)	—	2,830
TOEFL iBT (公開テスト)	—	24,000
TOEIC IP (学内実施)	—	2,475
TOEIC (公開テスト)	—	5,725

*IELTS も支援が可能になりました。

- ・留学派遣の経済的**追加支援**（GFL 主催のディーキン大学短期研修）
- ・**交換留学派遣の優先**（学部内推薦順位）
- ・学位記伝達式にて **GFL コース修了証書**を授与する。
- ・大学院入試で G F L 生枠が設置されました。4年次の大学院授業の先取りも緩和されます。
- ・医理工 GFL、教育学部 GFL との行事に参加（**水曜日 9-10 時限**：1年生は必ず参加する）
- ・インターネット環境、パソコン、各種教材を整えた **GFL 室 (510)** を利用することができます。

7. その他

- ・単位取得状況や活動状況により、コース途中での離脱もありうる。人数に余裕がある場合は追加を認める。
- ・**教務システムを通して連絡をすることがあるので、メールを確認できるようにしておいてください。**
- ・全学の moodle に資料などを掲示していく予定ですので、そちらも確認するようにしてください。
- ・GFL 在籍者数：2年生 11名、3年生 5名、4年生 9名
- ・問い合わせ：井門（社情棟 401）、末松（G C棟 206）、西村（淑）（社情棟 502）、北村（社情棟 607）、河島（社情棟 507）
- ・GFL の HP <http://gfl.jimu.gunma-u.ac.jp/>
<https://www.si.gunma-u.ac.jp/about/department/s001/>